



子どもが
学校へ行き
たがない

親として、
子どもへの
接し方が
わからない

同じ境遇の
人と悩みを
共有したい

**安城市社協では、子どものことで悩みを抱える
保護者の居場所づくりを行っています。**



申し込み
参加費
不要

学校が苦手な子の親同士が、普段の悩みを本音で話し、親同士がつながることのできる場として「親の交流会(サロン・ド・ででむし)」と、子どもが楽しく安全に過ごせる場として「子どもの居場所(ででむしハウス)」を毎月開催しています。

会 場：中部福祉センター(安城市新田町新栄84番地1 ☎76-0090)

日 時：原則毎月第4土曜日 午後2時～午後4時(出入り自由)

※令和7年度の開催日は、8月23日、9月27日、10月25日、11月22日、12月20日、令和8年1月17日、2月28日、3月28日です。

詳細は
こちらから



'25 8/1 第197号

特集

- ①親の交流会「サロン・ド・ででむし」と子どもの居場所「ででむしハウス」の活動紹介
- ②令和6年度安城市社会福祉協議会 事業報告および決算報告



親の交流会「サロン・ド・ででむし」

実際に不登校の子を育てた経験のある活動者が参加者の悩みをお聞きします。

「サロン・ド・ででむし」で活動されている
水島さんへお話を伺いました。



みずしま まさえ
水島 正恵さん

NPO法人 リネーブル
若者セーフティネット 所属

『この活動をして良かったと思うエピソード』

私の娘も小・中・高で不登校経験があり、同じような境遇の親御さんに寄り添えられれば…と思い、この活動に参加しています。お子さんのことで悩み、ひとりで背負い込んでしまっている親御さんが、自分の言葉で気持ちや悩みを表し、帰りには少しほっとした表情を見せてくださったとき、私も同じようにほっとします。

『子どものことで悩みや不安を抱えている保護者のみなさまへ』

子どもだけでなく、親も成長の真っ只中です。今、起きていることが永遠に続くということではなく、状況は必ず変わっていきます。その時々ができるサポートを私たちと一緒に探してみませんか？一人で抱え込まないでください。安城市には、頼れる場所がたくさんあります。その一つが「親の交流会（サロン・ド・ででむし）」です。いつでもお待ちしております。

子どもの居場所「ででむしハウス」

活動者や福祉センターの職員とおもちゃで遊んだり、おやつ作りなどをして楽しんでいます！

友達のこと、勉強のこと、好きな子のこと…子どもも大人と同じように、子どもなりの悩みや不安を感じ、心が疲れてしまうことがあります。「ででむしハウス」は、そのような子どもたちが自由に安心して過ごせる空間であり、心にエネルギーをためる場所です。おもちゃで遊びたい、おやつ作りがしたい、何もしないでゆっくり過ごしたい。どのように過ごしても大丈夫です。

「ででむしハウス」が子どもたちにとって、次の一歩を踏み出すきっかけとなることを目指しています。

兄弟や友達と一緒に参加することもできるので、お子さんを預けている間、親御さんは安心して「親の交流会」へ参加していただけます。



パウンドケーキを
作りました！

とても
美味しそうだね



9月の相談窓口

名 称	ボランティア相談	弁護士・司法書士による後見制度市民相談
日 時	毎週(火)～(土) 午前9時～正午、午後1時～5時(16・23日を除く)	9月13日(土)・24日(水) 午後1時30分～3時
場 所	社会福祉会館	社会福祉会館
対 象	ボランティア活動してみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予 約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着2組) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	安城市ボランティアセンター ☎77-2945	生活相談係 ☎77-0284



◆ 事業報告 ◆

1 重層的支援体制の整備と子育て世代の交流促進

重層的支援体制整備事業の本格的な実施に向けて、複合的な課題を抱える人に対する包括的な相談支援体制の整備に努めました。また、新たに子どもや子育てを支援する取り組みとして、町内福祉委員会が開催する子どもや子育て世代が参加するサロン活動に対して補助金を交付し、子育て世代同士の情報交換や多世代での交流を促進しました。

2 福祉センターの管理運営と継続的な相談支援

地域福祉の拠点施設として、高齢者や障がいのある人、福祉団体などに対して、活動の場を提供するとともに、健康維持や介護予防などを目的とした講座やサロンを開催しました。また、福祉の身近な相談窓口として、さまざまな福祉ニーズに対して、専門機関と連携を図りながら適切な対応に努めました。

3 フレイル予防を意識した講座とデジタルを活用した認知症予防

高齢者が日常生活の中でフレイル予防に取り組むことができるよう、町内会などによる町内健康体操教室に講師を派遣して活動を支援するとともに、フレイル予防講座を開催しました。また、総合福祉センター内のなつかし学級においては、新たにタブレット端末を使った脳トレクイズなどを行い、デジタル活用による高齢者の認知症予防に取り組みました。

4 ボランティアの育成と災害対応

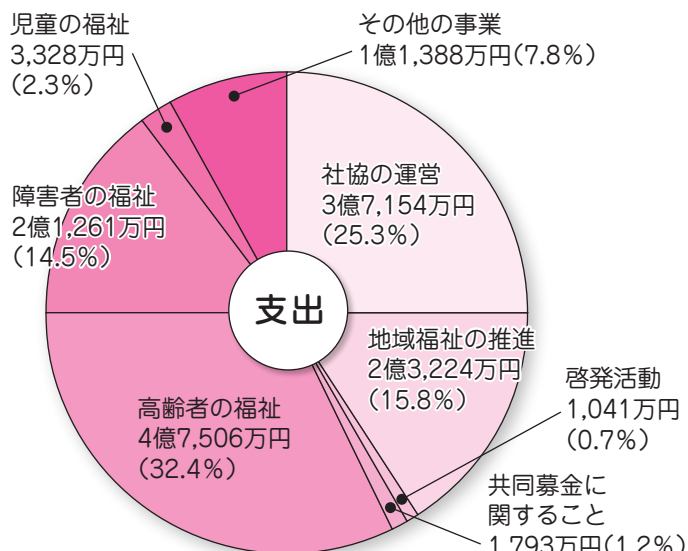
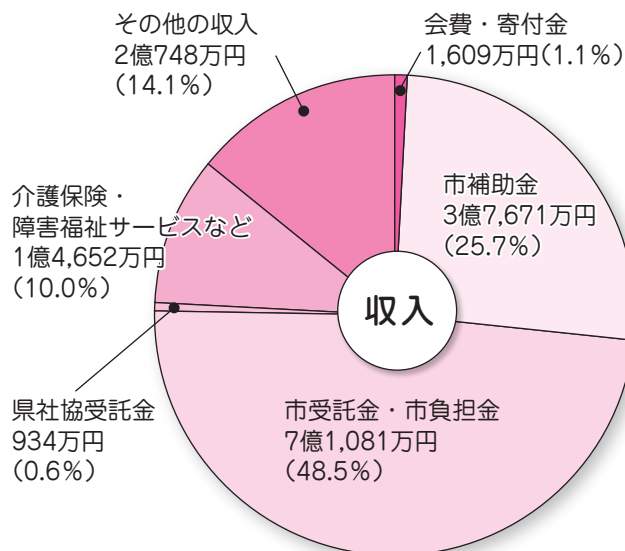
福祉・防災学習サポーター養成講座では、視覚障がい者ガイドヘルプ体験や車いす体験のほか、防災プログラムなどを実施しました。また、災害対応については、石川県珠洲市および輪島市へ災害ボランティアバスを運行し、ボランティアと職員で被災地支援活動を行いました。活動を通じて災害ボランティアセンターの実情について知見を得ました。

5 成年後見支援事業の推進と中核機関事業の実施

認知症や知的障害、精神障害により判断能力が不十分な人の権利を守るため、低所得者や身寄りがいない人などを対象に、安城市社協が法人として後見人などを受任し、財産管理や身上監護などを行いました。また、市から中核機関事業を受託し成年後見制度の普及啓発や相談支援を行いました。

◆ 決算報告 ◆

決算総額 約14億6,695万円



9月の相談窓口

名 称	心配ごと相談	障害者更生相談
日 時	毎週(火)～(土) 午後1時30分～4時(16日・23日を除く)	9月11日(木) 午後1時～4時(毎月第2木曜日)
場 所	総合福祉センター	総合福祉センター
対 象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予 約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着6名) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	地域福祉係(総合福祉センター内) ☎77-7889	総合福祉センター ☎77-7888

～ハートンからのお知らせ～



安城市社協ウェブサイト
<https://www.anjo-syakyo.or.jp/>

日 期間・日時 場 場所 内 内容 講 講師・指導 対 対象・資格 定 定員・募集人数 費 費用・受講料など
持 持ち物 申 申込方法など 問 問い合わせ 他 その他 ※「対」どなたでも 定 特になし 費 無料」の場合は記載を省略

「災害ボランティア講座」を開催します



令和6年能登半島地震発災直後から石川県珠洲市に入り、現在も被災地支援活動を継続している「災害復旧支援チームふじさん」代表の藤野龍夫氏をお招きし、ご講演いただきます。

災害ボランティア活動に関心がある人、未経験の人、どなたでも大歓迎です。ぜひご来場ください。

日 11月1日(土) 午後1時30分～4時
場 社会福祉会館 講座室
講 藤野龍夫氏
(災害復旧支援チームふじさん)
定 30名(先着順)
申 8月19日(火)～10月18日(土)
午前9時～午後5時
※電話またはGoogleフォームにて受付(8月12日、9月16日、10月14日、日・月・祝日を除く)
問 安城市ボランティアセンター(事業係内) ☎77-2945

歳末応援金贈呈事業(赤い羽根共同募金配分事業)



歳末応援金(5千円)を支給します。対象となる人は、お申し込みください。

対 次のいずれかに該当する人
①児童扶養手当受給者
②特別児童扶養手当受給者
※令和7年11月1日時点で受給していること
※中学3年生までの子どもを養育する人に支給されている「児童手当」とは異なります。

申 申請書を8月1日(金)午前9時から10月18日(土)午後5時までに社会福祉会館窓口へ提出するか、郵送してください。(8月12日、9月16日、10月14日、日・月・祝日を除く)
※郵送の場合は10月18日(土)消印有効。
※申請書欄の振込先口座の記入が必要です。また、通帳の表紙裏面の写しを添付してください。
※申請書は社会福祉会館および市内福祉センター窓口で配布のほか、社協ウェブサイトからダウンロードもできます。
※募金状況により、内容が変更になることがあります。

問 事業係 ☎77-2941

手話講座(ステップアップ)



手話技術の向上を目指す人、また県のレベルアップ講座を志す人の養成を目的に実施します。

日 10月1日～令和8年3月11日の毎週水曜日(10月29日、11月26日、12月24日、12月31日、1月7日、2月11日を除く)全18回 午前10時～正午
場 社会福祉会館 講座室
対 奉仕員養成講座修了者(手話講座入門・基礎)で市内在住または在勤、講座の未経験者
定 15名(先着順)
申 8月9日(土)～8月23日(土) 午前9時から午後4時までに、社会福祉会館窓口にて受付(8月12日、休館日は除く)
問 障がい支援係 ☎77-3121
他 託児を希望の人はご相談ください

学校が苦手な子の保護者のための講演会



主に学校が苦手な子や不登校、引きこもりがちな子の保護者を対象に、その子の気持ちを知り、寄り添い、親子の関係を改めて考えるきっかけとしていただくための講演会を開催します。

日 9月20日(土) 午後1時30分～3時(開場午後1時～)
場 総合福祉センター 会議室3
講 森本陽加里氏
(一般社団法人Focus on代表理事)
定 40名(先着順)
申 令和7年7月18日(金)～9月13日(土)
電話またはメールでお申し込みください。
問 地域福祉係 ☎77-7889
メール: chiiki-fukushi@syakyo.city.anjo.aichi.jp

ご寄付いただきました

みなさまのあたたかいご支援・ご協力にお礼申し上げます。
(R7.5月分受付順／敬称略)

■善意銀行
株宝興業▷ふれあいダンス▷北部福祉センター利用者▷さるびあダンス▷カリッソー(株)▷中村富士子▷匿名

■令和6年能登半島地震災害義援金
安城更生病院むつみ会▷森田和彦▷匿名

■令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金
ロマン美容室

役員紹介(理事一覧)

会長 神谷 明文(学識経験者)
副会長 寺田 寛(町内会長連絡協議会会長)
杉浦 正之(民生委員・児童委員協議会会長)
理事 香名 俊裕(安城商工会議所会頭)
岡本 雅彦(安城市医師会会長)
長谷部 一夫(ぬくもり福祉会理事長)
野上三香子(ボランティア連絡協議会会長)

令和7年6月12日(木)に、理事、監事の改選がありました。同日に理事会・評議員会を開催し、会長、副会長が選定されました。引き続き役職員一丸となり、住民一人ひとりが主役のまちづくりを推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

理事 本田 吉則(学識経験者)
都築 豊彦(学識経験者)
近藤 俊也(安城市福祉部長)
常務理事 長谷 憲治(安城市社協事務局長)
監事 杉田 真一(町内会長連絡協議会副会長)
石川 清巳(碧海信用金庫常勤監事)

(敬称略・カッコ内は選出区分等)



介護者のつどい

日 時		場 所	
9月6日(土)	午後1時30分～3時30分	西部福祉センター	集会室 ☎72-6616
9月5日(金)	午前10時～11時30分	桜井福祉センター	多目的室4 ☎99-7365
9月12日(金)	午後1時30分～3時	介護老人保健施設さとまち	ボランティア会議室 ☎97-5000
9月12日(金)	午後1時30分～3時	作野福祉センター	デイルーム ☎72-7570
9月16日(火)	午後1時30分～3時	明祥福祉センター	集会室 ☎92-3641

〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4 (社会福祉会館内)
電話 0566-77-2941・FAX 0566-73-0437
メール syakyo@syakyo.city.anjo.aichi.jp
ウェブサイト <https://www.anjo-syakyo.or.jp/>